

入札参加者 様

設備課長

質 問 回 答 書

- 1 工 事 名：小雀浄水場 3 系沈殿池設備更新工事（2 号沈殿池）
- 2 工事担当部署：設備課設備設計係
- 3 担 当 者：設備設計係長
- 4 連 絡 先：電話番号 045-337-0841
F A X 045-337-0847
- 5 内 容

質 問 事 項	回 答
1. 傾斜板沈降装置の解体、復旧について 解体または復旧工事中に傾斜板を破損した場合、新規に取り付ける傾斜板は、既設同等品としてよろしいでしょうか。	1 既設同等品で構いません。
2. 再利用品の保管について 一旦撤去して再利用する、傾斜板、阻流壁カバールの保管場所は、浄水場内にて提供していただけますか。	2 保管場所は提供します。
3. 動力制御盤二次側の新設配線について 露出管布設でよろしいでしょうか。	3 そのとおりです。
4. 地下排泥弁室内のケーブル敷設について 高さ 4m程度の所にケーブルラックがありそこに敷設すると考えてよろしいでしょうか。	4 そのとおりです。
5. 地下排泥弁室内のケーブル敷設について 足場等を設置することとありますが、距離は何m程度かご教示ください。	5 18m程度です。
6. 地下排泥弁室内のケーブル敷設について 足場を設置するフロア面はローリングタワー等が移動できるスペースはございますでしょうか。	6 通路が狭く配管があるためローリングタワーの移動は難しいと考えています。
7. ケーブルラックについて 地下排泥弁室内以外にもケーブルラックへのケーブル敷設はございますでしょうか。 また、その場合は足場等を設置するための距離は何mでしょうか。	7 地下排泥弁室内以外にもケーブルラックへの敷設はあります。足場等を設置する場合、距離は 40m程度です。

<p>8. 電線管数量について</p> <p>配線表と電線管表で電線管数量が異なります。配線表を正と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>8</p> <p>既設の電線管を使用する箇所もあるため配線表と電線管表の電線管数量は異なります。電線管の数量は電線管表を正と考えてください。</p>
<p>以下余白</p>	<p>以下余白</p>